

■市民自治推進室 平成29年度予算及び主な事業について

資料1

小事業名	前年度 予算額	29年度 予算額	増減	基本計画目標との関連			
				目標1「参加」	目標2「向上」	目標3「交流」	目標4「連携」
市民自治推進事業費	1,450	1,780	330	●			
町内会活動総合支援事業費	31,400	31,000	▲ 400	●			
市民まちづくり活動促進総合事業費	87,700	86,000	▲ 1,700	●			
次世代の活動の担い手育成事業費	6,000	6,000	0	●	●		
まちづくり活動団体情報提供システム活用事業費	3,400	2,500	▲ 900	●	●		
市民活動サポートセンター運営管理費	28,403	28,801	398	●	●		
地域マネジメント推進事業費	10,400	14,000	3,600	●	●		●
地域まちづくり人材育成事業	8,800	6,100	▲ 2,700	●	●		●
未来へつなぐ笑顔のまちづくり活動推進事業費	412,000	422,000	10,000	●	●	●	●
地域コミュニティ活性化推進事業	0	4,000	4,000	●		●	●
企業による市民活動促進事業費	4,400	1,600	▲ 2,800	●			●
市民活動サポート推進事業費	16,158	16,571	413		●		
まちづくりセンター地域自主運営推進事業費	104,000	90,000	▲ 14,000		●	●	
地域活動の場整備支援事業費	66,500	60,000	▲ 6,500			●	
地域課題解決のためのネットワーク構築事業	14,000	14,000	0				●
市民自治推進事務費	6,327	8,303	1,976	事務的経費等			
補助金(成人の日行事)	10,000	10,000	0				
住民組織助成金	217,400	218,000	600				
町内会加入促進に向けた調査検討事業費	2,000	0	▲ 2,000				
市民まちづく活動促進基金造成費	100,642	77,432	▲ 23,210				
合計	1,130,980	1,098,087	▲ 32,893				

第2期 市民まちづくり活動促進基本計画

基本目標 1

『参加』

より多くの市民のまちづくり活動への理解と参加の促進

基本施策 (◎重点施策) ・実施した 主な取組	◎1-1 まちづくりへの理解促進と参加の機運醸成 ・地域活動に欠かせない「コミュニティ」をテーマにシンポジウムを開催 ・子どもの主体的な参加を促進する、子どもサポーター養成講座の実施
	◎1-2 市民の生活スタイルや状況に応じた多様な参加機会の提供 ・メールマガジンにより、市政やまちづくり活動への参加機会を情報発信 ・市民自らが講師となり学びの場を提供する「ご近所先生企画講座」を実施
	◎1-3 団塊の世代・若者・子どものまちづくりへの参加促進 ・地域と学生を結ぶ「学生マッチングバンク」事業を試験的に実施 ・市民活動サポートセンターにおいて「子どもボランティア体験プログラム」を実施

成果指標 達成状況	参加の実感	町内会加入	寄附による参加	
	市民まちづくり活動に参加したことのある人の割合	町内会加入率	さぼーとほっと 基金寄附件数	さぼーとほっと 基金寄附金額(累計)
H25 実績	32.4%	71.7%	331 件	約 4 億 9,600 万円
H26 実績	94.1%	71.5%	366 件	約 5 億 9,000 万円
H27 実績	92.1%	71.2%	518 件	約 6 億 9,000 万円
H28 状況	調査中	71.1%	206 件	約 7 億 4,200 万円
H30 目標	70.0%	74.0%	360 件	7 億 4,000 万円
アクションプラン H31	100%	75.0%	—	—
戦略ビジョン H34	100%	75.0%	—	—

※平成 28 年度のさぼーとほっと基金寄附件数・金額(調定ベース)は H29. 2. 21 時点

平成 28 年度 取組結果	●市民や寄附者・団体にさぼーとほっと基金に関するアンケートを実施 ●まちづくり活動団体情報提供システム(まちさぼ)を構築 ●平成 29 年 4 月より、札幌市への寄附(さぼーとほっと基金含む)について、5,000 円未満(下限なし)のクレジットカード払いを導入開始予定
平成 29 年度 取組計画	●不動産関連団体等と連携した、町内会・自治会への加入促進等の取組 ●各種広告媒体を活用した町内会活動の PR ●さぼーとほっと基金の安定的・継続的な運用の検討 ●まちづくり活動団体情報提供システム(まちさぼ)のコンテンツ充実

アクションプラン：「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン 2015」のこと。計画期間は平成 27～31 年度まで、上位計画「札幌市まちづくり戦略ビジョン」を実現するための「**中期実施計画**」として、本市の行財政運営や予算編成の指針となるものであり、戦略ビジョンとともに本市の総合計画に位置付け。

戦略ビジョン：「札幌市まちづくり戦略ビジョン」のこと。札幌市のまちづくりの計画体系では最上位に位置付けられる「**総合計画**」。計画期間は平成 25～34 年度まで、目指すべきまちの姿を描いた<ビジョン編>と、主に行政が優先的・集中的に実施することを記載した<戦略編>で構成。

第2期 市民まちづくり活動促進基本計画

基本目標 2

『向上』

団体の運営基盤の強化と社会課題の解決能力の向上

<p>基本施策 (◎重点施策)</p> <p>・実施した 主な取組</p>	<p>2-1 まちづくり活動を行う団体に対する拠点施設での支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動サポートセンターにおける団体運営への相談や事務ブース等の貸出 ・地域の創意工夫を活かしたまちセン運営のため、研修・報告会等を実施 <p>◎2-2 資金調達制度を活用した団体の運営基盤強化に向けた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条例個別指定・認定NPO法人制度の活用促進のためセミナーを開催 ・市民活動サポートセンターにおけるNPOマネジメント講座を実施 <p>2-3 社会的課題の解決能力向上のための人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動センターにおける研修や体験事業の実施 ・社会課題を解決する人材育成のため、地域まちづくり人材育成事業等を実施
--	---

成果指標 達成状況	組織化		資金調達力		運営基盤
	市民活動サ ポートセンタ ー登録団体数	認証 NPO 法人数	さぽーとほっ と基金団体指 定寄附件数	(参考) 団体 指定寄附を受 けた団体数	認定 NPO 法人・ 仮認定 NPO 法人・ 条例個別指定 NPO 法人数
H25 実績	2,280 団体	887 団体	144 件	70 団体	11 団体
H26 実績	2,400 団体	914 団体	134 件	71 団体	15 団体 認定 9、仮認定 5、 条例個別指定 1
H27 実績	2,528 団体	943 団体	341 件	72 団体	19 団体 認定 12、 仮認定 5、 条例個別指定 2
H28 状況	2,624 団体 (H28.12.31)	938 団体 (H28.12.31)	118 件 (H29.2.21 時点)	57 団体 (H29.2.21 時点)	23 団体 認定 17、 仮認定 4、 条例個別指定 2
H30 目標	2,500 団体	1,100 団体	150 件	—	30 団体
アクションプラン H31	—	1,123 団体	—	—	—
戦略ビジョン H34	—	1,300 団体	—	—	—

平成28年度 取組結果	<p>●地域まちづくり人材育成事業</p> <p>まちづくり活動を行う人材を育成するため、セミナーやワークショップ等を実施。また、人材育成及び活用の仕組みづくりを検討するため、市民活動団体向けアンケートや他都市調査を実施。</p>
平成29年度 取組計画	<p>●地域まちづくり人材育成事業</p> <p>まちづくり活動の実践を体験する研修のほか、市民活動団体へアドバイスを行う人材の育成研修等を検討。</p> <p>●団体の資金調達力の向上</p> <p>団体自らが、さぽーとほっと基金の団体指定寄附を通じて、資金調達を行えるような取組みの検討。</p>

第2期 市民まちづくり活動促進基本計画

基本目標 3

『交流』

身近な地域における場と交流機会の創出

<p>基本施策 (◎重点施策)</p> <p>・実施した 主な取組</p>	<p>3-1 地域交流活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種サロンや地域での交流事業の支援 ・区の特性に応じた地域のまちづくりを活性化させる取組を支援 <p>◎3-2 地域交流の場の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧真駒内緑小学校に子どもの体験活動の場を開設し、多世代交流・地域連携事業を実施 ・市民の企画提案により、空き家等を地域活動の場として利用できるよう整備支援 <p>3-3 まちづくりセンターでの地域活動支援機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりセンターの所管地域単位で行われる活動を支援 ・戦略的地域カルテ・マップを活用した勉強会や意見交換会の開催支援
--	---

成果指標 達成状況	交流の実感	場の整備	まちセンの活用
	身近に交流の機会があると 感じている人の割合	整備・創出された 地域活動の場の数(累計) <small>※地域活動の場整備、地区会館リフレッシュ、 市民集会施設建築費補助の合計</small>	まちづくりセンターが支 援した地域の主体的な活 動数(累計)
H25 実績	31.8%	20 件	1,006 件
H26 実績	—	23 件	1,062 件
H27 実績	—	41 件	1,152 件
H28 状況	23.5%	62 件	1,178 件
H30 目標	40.0%	100 件	1,060 件
アクションプラン H31	—	—	—
戦略ビジョン H34	—	—	—

<p>平成28年度 取組結果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●地域活動の場整備支援事業 申請 3 件、採択 3 件 (こども食堂『もくきち』運営委員会(厚別)、白石共栄福祉会(白石)、特非環境り・ふれんず(中央)) ●地域マネジメント推進事業 ・戦略的地域カルテ・マップ等を活用して、地域の将来像を見据えた地域活動について勉強会、意見交換会を 6 地区で実施
<p>平成29年度 取組計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●地域活動の場整備支援事業 一般枠 5,000 千円・8 件、特別枠 10,000 千円・1 件を最大採択予定 (特別枠は、地域マネジメント推進事業等により策定された「地域まちづくりビジョン」に基づくハード整備を対象)。 ●地域マネジメント推進事業 ・地域勉強会の開催支援(29年9月~11月) ・地域意見交換会を随時開催(全3回程度)(29年10月~29年2月)

第2期 市民まちづくり活動促進基本計画

基本目標 4

『連携』

多様な活動主体間の連携の促進

<p>基本施策 (◎重点施策)</p> <p>・実施した 主な取組</p>	<p>4-1 連携促進に向けた環境の充実と地域のネットワーク化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区全体で行うべき取組や複数地区にまたがる活動を支援 ・地域でのオリジナルマップ作成とワークショップ開催支援 <p>4-2 企業の社会貢献活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域・社会貢献活動を始めたいと考える企業へのコンサルティングを実施 ・さっぽろまちづくりパートナー協定の推進 (H28に新たに2社、計14協定21社と締結) <p>◎4-3 異種連携の促進とコーディネート人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPOや町内会、事業者等が連携し、地域の課題解決に取り組む事業に補助 ・商店街等が地域団体(町内会、NPO、大学等)と地域課題解決に取り組む事業に補助
--	---

成果指標 達成状況	団体の連携	企業との連携	異種団体連携
	連携している市民まちづくり活動団体の割合	市と協定を締結している企業の数	異種団体と連携している市民まちづくり活動団体の割合
H25実績	59.6%	341件	33.1%
H26実績	—	497件	—
H27実績	—	576件	—
H28状況	62.8%	調査中	46.2%
H30目標	70.0%	400件	40.0%
アクションプラン H31	—	—	—
戦略ビジョン H34	—	—	—

<p>平成28年度 取組結果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●企業の地域・社会貢献活動コンサルティング事業 企業が新たに行うCSR活動のための情報提供、サポートを行う。 5件(公園のタイル清掃、ゲストハウスでの大学生の観光研究発表等) ●地域課題解決のためのネットワーク構築事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク事業 採択件数:5件(中央1、東1、清田1、西2) 補助対象事業の概要:防災対策のためのネットワークづくり事業、地域による防災まちづくり事業等 ・地域連携促進事業 NPO派遣実施数:19町内会等 NPO派遣概要:音楽を活用した健康維持及び介護予防、公園の利活用、地域に適した緑化の推進や造園技術の伝達等
<p>平成29年度 取組計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●企業の地域・社会貢献活動コンサルティング事業 H28年度と同程度で継続実施予定 ●地域課題解決のためのネットワーク構築事業 H28年度と同程度で継続実施予定